

# 溶出試験

心臓選択性β遮断剤  
**アテノロール錠 50mg 「NikP」**  
1錠中アテノロール 50mg

### 溶出試験条件

装置	日本薬局方 溶出試験法 パドル法	液量	900mL	温度	37±0.5°C	回転数	50回転/分
----	------------------	----	-------	----	----------	-----	--------

### 溶出試験結果

試験液	判定
pH1.2	標準製剤および本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
pH4.0	標準製剤および本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
pH6.8	標準製剤および本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
水	標準製剤の平均溶出率が85%付近の時点において、本品の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。

アテノロール錠 50mg 「NikP」の溶出挙動を標準製剤と比較した結果、上記すべての試験液において「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」の判定基準に適合した。

グラフ凡例	●— : アテノロール錠 50mg 「NikP」
	○— : 標準製剤 (錠剤, 50mg)

